

## <Web アプリ開発Ⅱ>

### 1) 受講について

- ① この授業は、「**実際に利用できる開発スキル**」を学んでいきます。
- ② テキストは、下記 URL の Web テキストを使用します。  
※留学生のみなさん→画像（写真）以外は、翻訳ソフトが使用できるので、活用してください。

<パスワード：**tsbyyg**>

#### ■URL

<https://well-field.co.jp/services/education/member-tsb>

### 2) 授業の進め方

- ① 毎回、午後の授業に向けての「タスク一覧」を作成する。
- ② スケジュールの見直しやメンバー役割が変更し場合には資料に反映させる。
- ③ 2年生だけで進める必要があるものを優先的に作業する。  
また、自分たちでどこが分からない・理解しているのかをしっかりと把握していきましょう。
- ④ システム開発に必要なプログラムを確認・実装する。

### 3) 評価（授業に関係ない作業やゲームや映像閲覧などを見つけた場合には、「欠席」とする）

S：90～100点、A：80～89点、B：70～79点、C60～69点、D：60点未満

※S～C 評価の場合、単位認定となります。

※D 評価の場合、追再試となります。但し、追再試で 60 点以上とれた場合でも、C 評価とします。

※システム開発Ⅱの授業で制作したものをベースに評価します。

- ① リーダー加点（10点）
- ② 課題提出（60点）＋作業範囲について面談テスト（40点）
- ③ 欠席0回（+10点）、欠席1回（+5点）、欠席2回（0点）  
欠席3回（-5点）、欠席4回（-10点）、欠席5回（-15点）

### 4) 予定授業数 計：【15コマ：22.5時間】約2.5営業日（1営業日は、8時間勤務した場合）

10月 9日・16日・23日・30日

11月 6日・13日・20日

12月 4日・11日・18日

1月15日・22日・29日

2月 5日・12日（後期試験）

## 5) 授業スケジュール

※10月中に要件を詳細に詰める。外部設計（デザイン）・詳細設計（DB設計）を終わらせる。

- 1回目（10月 9日：オリエンテーション／システムの共通化
  - ◇ 授業の進め方
  - ◇ 午後に向けてシステム開発でのタスクあげ
  - ◇ 1年生の発表の際に質問された細かい仕様部分を詰める。
  - ◇ ルール設定
    - 命名ルールやファイル名／フォルダ名
    - ファイル管理の仕方について
    - ヘッダー／フッターの共通化について
  
- 2回目（10月16日）：フロントエンドデザインを進める①／データベース構築
  - ◇ TOPページをしっかりと固める
    - 1年生にコーディングを依頼できる状況を作る。
    - PHPの共通パーツ部分を理解し、ベースファイルを作成する。
  - ◇ データベース設計の見直し
  - ◇ スケジュール管理
  
- 3回目（10月23日）：フロントエンドデザインを進める②
  - ◇ サブページのデザインを固める
  - ◇ データベース設計の見直し
  - ◇ スケジュール管理
  
- 4回目（10月30日）：フロントエンドデザインを進める③
  - ◇ TOPページデザインおよびコーディング完成
  - ◇ サブページのデザインを固める

※11月中に全体HTMLコーディングを終わらせる。また、プログラミングを開始する。

- 5回目（11月 6日）：フロントエンド／バックエンド①
  - ◇ TOPページ以外のサブページなどもコーディングを開始する
  - ◇ TOPページに機能を盛り込む。
  
- 6回目（11月13日）：フロントエンド／バックエンド②
  - ◇ メインの機能を組み込むサブページを優先的に開発
  - ◇ TOPページに機能を盛り込む。

- 7回目（11月20日）：フロントエンド／バックエンド③
  - ◇ TOPページ以外のサブページなどもコーディングを開始する
  - ◇ サブページに機能を盛り込んでいく。

※12月中にプログラミングを終わらせる。結合テストまで行う。

- 8回目（12月4日）：フロントエンド／バックエンド④
  - ◇ 各種ページに機能を実装していく。
  - ◇ テストデータなども作成していく。
- 9回目（12月11日）：フロントエンド／バックエンド⑤
  - ◇ 各種ページに機能を実装していく。
  - ◇ テストデータなども作成していく。
- 10回目（12月18日）：フロントエンド／バックエンド⑥
  - ◇ 各種ページを結合し、データが連携されているかをチェックする。

※1月中にテストおよび改修を終わらせる。

- 11回目（1月15日）：テスト／検証①
  - ◇ セキュリティ部分の検証を行う。
- 12回目（1月22日）：テスト／検証②
  - ◇ 不具合の修正および再度テスト
- 13回目（1月29日）：テスト／検証③
  - ◇ 不具合の修正および再度テスト

※2月中に本番データを入れて本番化／実運用する。A-TECHの東京予選を実施する。

- 14回目（2月5日）：本番化
  - ◇ 実際に運用し、企画要件を満たしているかどうかを検証すること。
- 15回目（2月12日）：後期考査（課題制作）
  - ◇ 後期考査（作業範囲について面談テスト）